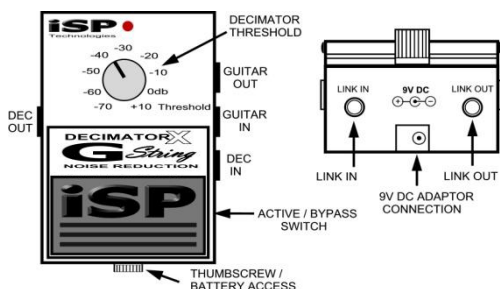


Decimator X G String

取扱説明書

Decimator X G String ノイズ・リダクション・ペダルは、最新世代のノイズ・リダクション・テクノロジーです。Decimator X G String は、入力信号のエンベロープに追従して最もスムーズでリップルのないアプローチを提供する Integration Release Window を使用してリリースを改善しています。IRW は、短いスタッカート音が瞬時に反応すると同時に、下方向に拡大しながら長いサステイン音をリップルなしでコントロールします。Decimator ペダルは使いやすく、操作も簡単です。

Decimator X G String のスレッシュホールドコントロールは、楽器の信号がない状態でノイズフロアを聴きながら調整してください。スレッシュホールド・コントロールは、ノイズ・フロアが聞こえなくなるまで時計回りに回してください。ギターが誘発する追加ノイズに対応するため、ギターのボリュームを最大にした状態でスレッシュホールドを再調整する必要があります。スレッシュホールドを時計回りに調整し過ぎると、ダウンワード・エクスパンダーの出力レベルの減衰が早まり、信号が自然に減衰しなくなることがあります。



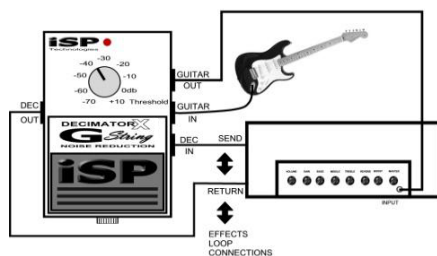
バッテリー&アダプタ

バッテリーを取り付けるには、上図の蝶ネジを緩め、スイッチカバーを持ち上げてバッテリーコンパートメントにアクセスできるようにします。コネクターに9V電池を挿入し、電池をコンパートメントに入れ、スイッチカバーを下げたまま蝶ネジを締めて閉じます。

外部電源アダプターでDecimator IIを使用するには、DC9V(センターマイナス)で少なくとも100mAのアダプターを選択します。

CONNECTIONS

Decimator X G Stringには4つの1/4インチジャックがあります。ギターを直接Guitar INに接続します。Guitar OUT をアンプのインプットに接続します。DEC INをループ・センドに、DEC OUTをループ・リターンに接続します。最高のパフォーマンスを得るには、すべてのゲイン・ペダルをアンプとDEC INの前に置きます。Delay と Reverb のエフェクターは、Decimator X G Stringの後、ループ・リターンの前に置くと、リバーブやディレイのテールが切れるのを防ぐことができます。



仕様

タイプ: ギターノイズリダクション

アナログ/デジタル: デジタル

入力: 1 x 1/4インチ(楽器) 1 x 1/4インチ(ループ リターン)

出力: 1 x 1/4インチ(メイン出力) 1 x 1/4インチ(ループ センド)

その他I/O: 2 x 1/8インチ(リンク イン/アウト)

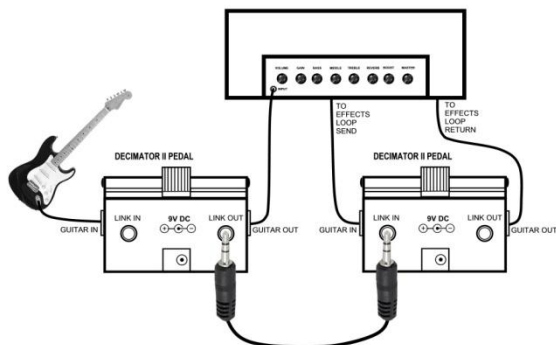
電源: 9VDC電源(別売)

消費電力: 35mA

寸法: 高さ2.3インチ×幅2.7インチ×奥行5インチ

Decimator X G String

モノ・アプリケーション用に2台のデシメーターIIペダルをリンクする方法

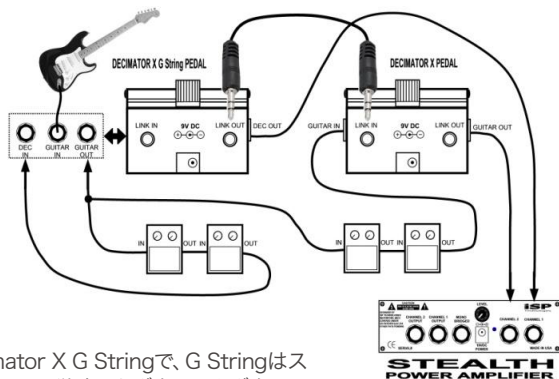


左のダイアグラムは、2台のDecimator Xペダルをリンクさせ、2台目のペダルがインストゥルメント入力を直接トラックングできるようにする方法を示しています。これにより、2台目のペダルの内部レベルディテクターがギターを直接トラックングし、プロ仕様のラックマウント Decimator ProRack Gと同様のトラックング性能が得られます。1台目のペダルのLINK OUTから2台目のペダルのLINK INにRTS 1/8インチケーブルを接続します。

ギターは最初のペダルのインプットに接続され、Guitar Outはギターヘッドのインプットまたはペダルチェーンのインプットに供給されます。2台目のDecimator Xはヘッドのエフェクトループに接続し、SendをGuitar INに、ReturnをGuitar OUTに接続します。Thresholdの調整は、まず1台目のペダルのThresholdをギターのノイズを除去するように設定し、次に2台目のペダルのThresholdをHEADのゲインノイズを除去するように調整します。

デシメーターXのGストリング・ペダルとデシメーターXをステレオ・アプリケーションでリンクする方法

右のダイアグラムは、2台のDecimator Xペダルをリンクさせ、2台目のペダルがインストゥルメント入力を直接トラックングできるようにする方法を示しています。これにより、2台目のペダルの内部レベルディテクターがギターを直接トラックングし、プロ仕様のラックマウント Decimator ProRack Gと同様のトラックング性能が得られます。1台目のペダルのLINK OUTから2台目のペダルのLINK INにRTS 1/8インチケーブルを接続します。



チェーンの最初のDecimatorペダルはDecimator X G Stringで、G Stringはステレオシステムのフロントエンドに供給するために、独立したギターINとギターOUTを提供する必要があります。ギターはDecimator X G StringのGuitar INに直接接続します。Guitar OUTには、ステレオの両チャンネルのインプットに接続するためのYケーブルが必要です。この例では、Guitar OUTはステレオペアのペダルに接続されています。ステレオペダルチェーンの出力は、G-Stringと標準 Decimator Xペダルの両方のDecimator INに接続されています。X G StringとDecimator XペダルのDecimator OUTは、ISP Technologies STEALTH/パワーアンプのStereo Inputに接続します。1台目のDecimator X G-StringペダルのLINK OUTから2台目のDecimator XペダルのLINK INにRTS 1/8インチケーブルを接続します。両方のペダルのスレッシュホールド・コントロールを調整し、適切なノイズ低減を行います。

isp
Technologies

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



WARRANTY POLICY

この度はiSP Technology製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-